

アカネ科

ミヤマムグラ

Galium paradoxum Maxim. subsp. *franchetianum* Ehrend. et Schönb.-Tem.

兵庫県ランク… C

環境省ランク… —

■ 県内分布

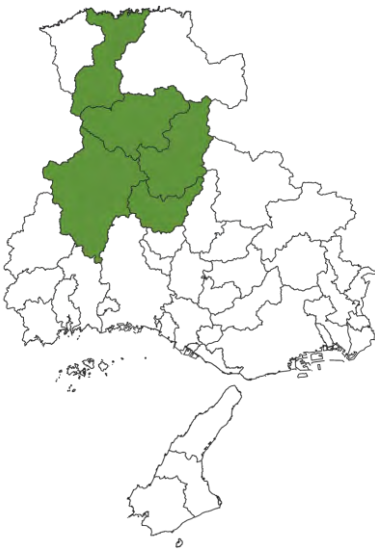
神河町、宍粟市、養父市、朝来市、香美町

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

香美町および養父市で新たな生育地が確認されている。

■ 保護上の留意点

—

■ 種の概要

深山の林の中に生える多年草。茎は直立して高さ10-25cm、毛はない。葉はふつう4枚輪生して2枚ずつ大きさに大小があるが、ときに対生したり3枚または5枚輪生するものもみられる。葉には4-12mmの柄があり、葉身は卵形または広卵形で、長さ1-3cm、幅5-20mm、先はとがり、基部は円く、縁と縁近くの表面に短い剛毛が生える。7-8月、茎頂に短い花序を出し小数の花をまばらにつける。